

知床の窓から見えるもの

2022年10月28日（金曜日）

らうす診療所では、9月から半年間にわたり、静岡県より派遣看護師さん1名を迎えております。北海道暮らしは初めてのようですので、羅臼町での暮らしや仕事の様子をインタビューさせていただきました。

Q 羅臼の印象はどうか？

人生初の北海道で、羅臼に関しては場所も知らないくらいの無知でした。知床は、世界自然遺産でもあり、自然豊かでとても癒やされます。ヒグマの生息地であり、見てみたいなという思いがありました。先日、峠の道路で遭遇したときには驚きました。自然・動物と共存し、自然界にお邪魔させていただいているのだな～という感覚になりました。

Q 羅臼町での暮らしが2ヶ月程経過しましたが、地元静岡県の暮らしの違いなど、感想をお聞かせ下さい。

羅臼に来た9月は、とても涼しくて、肌寒いくらいですが、今は過ごしやすいと感じています。羅臼が16℃くらいの時に、「静岡は35℃あったよ」と地元の友人に聞いたときは、羅臼に来て良かったと思いました（笑）鹿やきつねによく遭遇することは、今までにない経験ですが、やっと慣れてきました。頂いた食べ物もとても美味しくて食べ過ぎてしまいます。これから冬にかけて雪が心配ですが、楽しみたいと思います。

Q らうす診療所での働く環境はどうか？仕事はどんなことをされていますか？

仕事は、主に病棟業務と救急車の対応をさせていただいています。初めての診療所勤務で戸惑うことも多いですが、皆さん親切に教えて下さり、とても働きやすい環境です。病院内の職員だけではなく、役場や消防などとの連携がされていることや、患者さんご家族との距離も近く、町の温かさを感じながら仕事ができています。

Q へき地診療における経験・学びへの期待を教えてください。

まさか自分がへき地で働く日が来るとは思ってもみなかったですが、へき地ならではの経験や、町に貢献できたらと思っています。へき地診療は、できる治療や資源が限られており、近隣の病院への搬送の機会もあるかと思っています。その場での臨機応変な対応や病院連携や長距離搬送なども経験し、学びたいです。静岡では、急性期と訪問看護を少し経験してきたので、羅臼ならではの暮らしなどもみられたらいいなと思っています。半年間宜しくお願い致します。

充実した派遣期間になるように、診療所側もサポートします！半年間宜しくお願いします！

